

# ストリートチルドレンを ストリートから卒業させたい

じっくり時間をかけて  
人生の選択肢を見つけ出してほしい

## ストリートチルドレンを生み出すアリ地獄のような社会構造

農村部の貧しい  
家庭に生まれる

仕事を求め  
都市部へ

働けど働けど  
悪い大人たちに  
搾取される

いつまでも  
明るい人生が  
描けない

### Episode

最高気温が40℃を超えるバングラデシュの首都、ダッカの夏。

上半身裸の子どもたちは停車中の車窓をのぞき込んで、口々にこう言う。

**「窓を拭かせてください！」 「仕事をください！」 「お金をください！」**

こんな状況を放っておけなかった23歳の日本の若者、子どもの時から映画に出演し国民賞を受賞した映画人、少数民族を研究し、彼らの文化保全活動に取り組んでいた学生。

生まれ育った環境も活動している分野も全く異なる仲間たちが集まり、誰れもが目を背け、解決不可能という問題に向き合い、立ち上げたのが国際NGO「エクマットラ」です。

## 私たちは、国際NGOエクマットラ

私たちは、2003年からバングラデシュの首都ダッカの  
路上に暮らす50万人にもおよぶ子どもたちの  
自立支援に取り組んでいます。

# 「ストリートチルドレンの可能性を解き放つ」 エクマッタの2つの挑戦！

## 教育：路上から人間力溢れる“ホンモノ”の人間を育てる

バングラデシュには、「マヌーシュ ホテチャイ（私は“人間”になりたい）」という言葉があります。

人は生まれた時はただの“ヒト”という動物であり、愛情から相手を思いやる心を、教育から自ら考え主体的に行動する力を得ることで、やっと“ホンモノ”の人間になっていくというバングラデシュ特有の哲学です。

路上で育った子どもたちを“ホンモノ”の人間に育てるために、エクマッタでは3ステップの教育を行います。

### 第1ステップ



青空教室

路上生活を余儀なくされ、学校に通えない子どもたちが仕事の合間に歌・踊り・ゲーム等を通し、社会で生きていくための最低限の知識・モラル・ライフスキルを得られる教室です。

### 第2ステップ



チルドレンホーム

青空教室で高い意欲を示した子ども、路上で最も過酷な状況に直面している子どもが、共同生活をする家です。初等教育を通じた一般知識の習得だけでなく、文化的な催し等を通し自らを表現する力や社会性を身に着けます。

### 第3ステップ



アカデミー  
(開校予定)

高等教育と並行し、デザイン・演劇・IT等の高度専門技能を身に着ける場です。自立した人間として生きていくための心・知恵・技を習得し、ストリートチルドレンの大逆転を描きます。

## 啓発：社会がストリートチルドレンを見る“目”を変える

格差や偏見が溢れるバングラデシュ社会。多くの社会問題に対し、見て見ぬふりをしてきた人たちへ気付きを与えることで、彼らがストリートチルドレンを見る“目”を変えていく活動です。エクマッタの啓発活動は、映画製作・上映活動と講演活動の2つから成ります。



特に、自らが伝えたいメッセージを直接映像として伝えることができる映画製作機能は、団体の訴求力・発信力を強固にし、多くの人々に問題について知ってもらおうきっかけとなっています。

<これまでの実績>

「アリ地獄のような街」

- ・ストリートチルドレンの現実を描いた作品
- ・バングラデシュ全国25大学及びコミュニティホールでの上映
- ・約20,000人を動員

## エクマッタとは：

エクマッタはベンガル語で「一本の線」という意味です。格差や偏見が溢れるバングラデシュ社会に、“みんなが共有する一本の線”を描くという想いで名付けました。

ストリートチルドレンへの教育活動を通し彼らを“ホンモノ”の人間に育てる。啓発活動を通し社会問題を見て見ぬふりをしてきた人たちの“目”を変える。この2つの挑戦を通じ、社会全体が子どもたちに対し自発的に手を差し伸べる“子どもに優しい社会”を創造し、“みんなが共有する一本の線”を描きます。

HP : [www.ekmattra.org/jp/](http://www.ekmattra.org/jp/)

Mail : [info@ekmattra.org](mailto:info@ekmattra.org)

